

お客様 各位

日本コヴィディエン株式会社  
メディカル事業部 安全推進室

### 新型コロナウイルス感染症に対する弊社医療機器の感染管理について

謹啓 貴院におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は弊社製品に格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度の新型コロナウイルス感染症(以下、COVID-19)の影響拡大に伴い、弊社取り扱い機器の消毒方法に関するお問い合わせを頂いております。COVID-19は接触感染、飛沫感染が主な感染経路として考えられているため、弊社医療機器の外装の消毒に用いる薬品及び使用される際の注意点を下記の通りご案内申し上げます。

謹白

#### 記

カタログ番号	製品名	次亜塩素酸ナトリウム (0.5%)	70%イソプロパノール
95257	SCD 1クスプレス	○(0.1%)*1	○
295257	SCD700 シリーズ	○	○
全て*2	SCD 接続ケーブル	○	○
F090740	SCD 電源コト	○	○
782400	カンガール-e ホンポ	○	○
983400	カンガール- JOEY ホンポ	○	○
382491	電源コト (e ホンポ AC アダプター)	○	○
383491	カンガール- JOEY ホンポ デンゲンコト (Joey AC アダプター)	○	○
079.0003	トバース キウインキ	×	○
079.1003	トバース プラス キウインキ	×	○
077.0148	トバース アダプター (トバース キウインキ, トバース プラス キウインキ AC アダプター)	×	○

医療機器への清掃時に使用されているクリーナーや消毒剤に含まれる成分が上記に該当するかについては、クリーナー/消毒剤メーカーにお問い合わせください

\*1 配分に注意

\*2 カタログ番号 : 9528 標準, 9595 9528 用延長ケーブル, 9918 SCD 1クスプレス切替用, 9995 9918 用延長ケーブル

【以下、製品内部への吸引および排気機能を有する製品や SCD 接続チューブ 使用される際のご注意点】

カタログ番号	製品名
95257	SCD イクスプレス
295257	SCD700 シリーズ
全て*2	SCD 接続チューブ
079.0003	トランス キウインキ
079.1003	トランス プラス キウインキ

COVID-19の患者様またはCOVID-19の疑いがある患者様に上記製品をご使用いただいた場合、内部に流入した空気中の新型コロナウイルスを再び排出してしまう可能性があります。製品内部の空気経路を消毒することは出来ません。新型コロナウイルスが空気感染するという科学的な根拠は得られておりませんが、念の為、内部への汚染が懸念される機器を別の患者様にご使用される場合は、医療従事者のご判断のもと、少なくとも72時間あけてからご使用頂くことをご検討下さい。現時点で新型コロナウイルスが不活化するまでの明確なエビデンスは得られておりませんので、引き続き新しい情報を収集・分析し、今後も情報提供に努めて参ります。

【SCD イクスプレス、SCD700 シリーズ についての特記事項】

スリーブにつきましては単回使用の製品で御座いますので、使用の都度、廃棄して頂ますようお願い申し上げます。また、関連学会のガイドラインに照らし、問題のない場合は弾性ストッキングや抗凝固療法によるDVT 予防を併せてご検討下さい。

【参考情報：各発表の抜粋】

1.厚生労働省 新型コロナウイルスに関するQ&A（2020年4月8日時点版）

問4 新型コロナウイルス感染症にはどのように感染しますか？

現時点では、飛沫感染（ひまつかんせん）と接触感染の2つが考えられます。

([https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/dengue\\_fever\\_qa\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html))

2. 国立医薬品食品衛生研究所が公開しているドイツ連邦リスクアセスメント研究所の見解（2020年4月1日 食品安全情報（微生物） NO.7）

感染が拡大した地域から輸入された製品はヒトへの感染源になり得るか？

これまでに報告された伝播経路および環境中でのコロナウイルスの安定性の低さから、食品、消費財、玩具、工具、コンピューター、衣類、靴などの輸入製品が新型コロナウイルスの感染源となる可能性は低い。

(<http://www.nihs.go.jp/hse/food-info/foodinfonews/2020/foodinfo202007m.pdf>)